

湧きあがる活動とまちの骨格 さまざまな価値があふれるおう土浦の姿

（たまり） 亀城公園エリア
お堀を継承した水面や公園空間の拡張によりアクセスのしやすさを確保。学校や文化施設が集まっている立地を活かし子どもと大人が学び・遊ぶエリアに。

- 植物や生き物が育つ重要なまとまった緑の空間を守り広げていく
- 駐車場から更新した広場やわくわくスポットをつなげて路地を歩きやすく
- 亀城内西広場ができることで小学校とまちのミュージアムがつながる。子どもたちの学びと遊びの場として使っていく
- 城下町の街並みを楽しんだ先の目的地が亀城公園だからそこにゆとりができる場所ができるとうれしいね
- 亀城公園は緑を眺めてゆったりのびやかな芝生の亀城内西広場ではちょっとした運動もできるようにしよう！

〈裁判所敷地〉 お城を眺め土浦の歴史に触れる `まちのミュージアム`

既存の建物を活かしつつ、土浦の歴史探訪の入口となるよう博物館を移転しまちに開く。

既存の土地や敷地を活用しローリングにより機能移転を進めよう

- 機能移転：中央一丁目地区 わくわくセンター
- 機能移転：市立博物館 まちのミュージアム
- 機能移転：市立博物館 まちの寺小屋
- 屋外で水路を使った展示をしたり歴史を学ぶイベントを開けば博物館に行くきっかけになるね
- お城までのサイクリングのための自転車ポートがあれば周辺の散策もしやすい

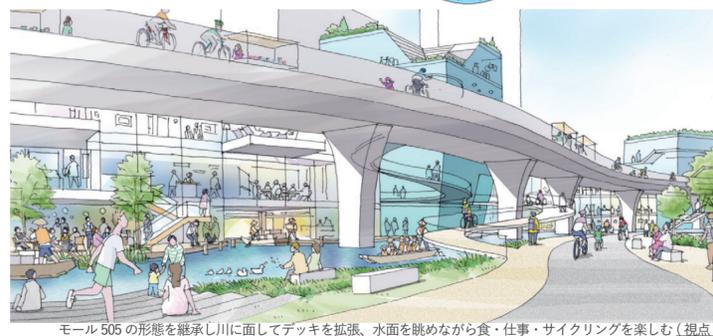


既存建物の減築による段状テラスと大階段が博物館と城下の街路をつなげる（視点A）

めぐり（たまり）〈モール505〉まちの履歴を活かした土浦の新たな骨格

かつて土浦の都市骨格であった川口川・土浦ニューウェイ・モール505を活かし、住民と来訪者を広く惹きつける食・インキュベーション機能、サイクリストのためのホテルを計画し、新たな土浦の軸線とする。

- スロープや螺旋ポイドを通してサイクリストも上層階シームレスにアクセスできるように
- 川口川には土地に合った植物をうえて環境軸としても再生していく
- 学校帰りに勉強や休憩できる場所が欲しいな
- 高校生といっしょに土浦名物の商品作りができるといいかも！
- いろいろな属性の人と倶楽部のマッチングやビジネス創出の場にしたいね



モール505の形態を継承し川に面してデッキを拡張、水面を眺めながら食・仕事・サイクリングを楽しむ（視点D）

つどい（駅前三角街区）駅から川口川へ誘う `まちのアトリエ`

中層ビルや高層マンションが立ち並ぶ駅前街区では、駐車場となっていた空地をつなぎ川口川へつながるデッキと広場を計画。駅からまちに訪れる人や周囲のマンションに住む新規住民の倶楽部活動への参加のきっかけを生み出す。

- 空き駐車場を利用したわくわくスポットを発展させて駅から川口川への動線をにつなぐ
- アトリエの内側は製作の場所にして通りで展示すればみんな見られるよ
- 家の近く子育ての相談ができる場所があると安心だね
- それぞれの倶楽部が練習や発表の場所になるように小さな広場がいくつあるといいな
- 子どもたちの様子を見守ったり倶楽部にちょっと参加したりもって外出しようと思えるね



駅前通りのトランジットモールと川口川へ続くまちのアトリエが駅に降り立った人をまちへ誘う（視点E）



地域資源を活かした安心安全な暮らし

土浦ニューウェイ・モール505を活用し災害時にほかの地域に避難するのではなく、住み慣れた人と街で安心・安全な避難生活を可能にする。土浦ニューウェイを日頃からイベント等に活用することで避難経路が認知され、災害時もスムーズに避難できる。

- わくわくスポット：洪水時に遊水池となり、周囲への被害拡大を防ぐ
- 土浦ニューウェイ：仮設避難所が設置される。支援物資供給ルートとして各避難所に供給する
- 土浦港：周辺地域から支援物資供給
- モール505：地域住民の避難動線・避難生活コア機能（シェアキッチン、菜園、雨水貯留槽等）
- わくわくセンター：物資供給拠点・救助拠点
- 避難所：避難生活コア機能（シェアキッチン、菜園、雨水貯留槽等）
- 避難所：避難生活コア機能（シェアキッチン、菜園、雨水貯留槽等）
- 避難所：避難生活コア機能（シェアキッチン、菜園、雨水貯留槽等）

つどい（中城通り）受け継がれる城下町のメインストリート

町家や町割りを守りながら、より安心して過ごせる街路に。

- 歩いている人が楽しめるように広場で歴史注目ポイントを発信していく
- 車を気にせずまちなかサイクリングをできるといい
- 町家を使ったお店や新しく生まれた広場で休憩しながら歩けるのがいい
- 来訪者向けに外国語の案内をつくる

（たまり）〈中央一丁目地区〉人やものが集まる交流と発信の拠点 `わくわくセンター`

地上の交通動線や高架道路、舟運が集まる人との結節点。水辺では土浦の生産物が集まるマーケットが開催され、建物内には市民活動を取りまとめる『わくわくプラットフォーム』の事務局が立地する、暮らしと倶楽部の両面において市民活動の中心となる場所。亀城プラザが担っていたホール機能を移転、水上ステージとともに、まちのハレの日には倶楽部の発表会等が行われ、倶楽部同士の交流や発信によりまちの一体的な賑わいを創り出す。

- 亀城公園側と土浦側をつなぐ場所としてここを倶楽部活動のとりまとめをするわくわくの全体窓口にして
- 川口川からの水の流れていく場所を、駅前通りからのアトリエの流れていく場所から、まちの中心となる場所。亀城プラザが担っていたホール機能を移転、水上ステージとともに、まちのハレの日には倶楽部の発表会等が行われ、倶楽部同士の交流や発信によりまちの一体的な賑わいを創り出す。
- 水の流れて活かして、ネイチャー倶楽部とグルメ倶楽部で一緒に屋上菜園をつくる
- 年に一回のまちの文化祭では水上ステージで演奏！段状のテラスが客席になるよ
- デッキをつなげれば休日に土浦ニューウェイでサイクリングイベントするとき立ち寄りやすい
- 災害時避難所
- 災害時高架を経由し地域に支援物資共有
- イベント時サイクリングロード利用
- 水と緑の連続

（たまり）〈中央一丁目地区〉人やものが集まる交流と発信の拠点 `わくわくセンター`

中央一丁目地区 わくわくセンター わくわくプラットフォーム 倶楽部活動の総合窓口

土浦駅側が高層、亀城公園側が低層となるよう建物を計画し周囲の街並みになじませる（視点C）

つどい 倶楽部活動による `わくわくスポット`

人口減少に伴い増加した空き地や空家、交通再編により不要になる駐車場をまちなかでの倶楽部活動の場所に活用。通りや路地に活動があふれ出す。

活動場所がほしい倶楽部

- 空き地・空家 低未利用地
- マッチングして活用を手伝うよ
- 空き地で古地図展示会をやってみよう！
- 「わくわくスポットが生まれる」
- 活用が展開

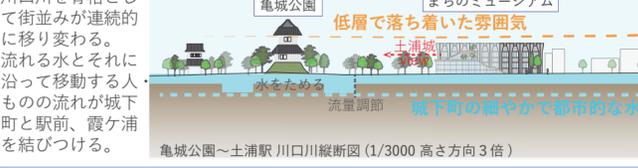
【まちなかでわくわくスポットが点在】各倶楽部の活動拠点づくり

- 参加のきっかけになるようにオープンな場所にしよう
- 水辺や樹々がある目印になるし落ち着けやすいよ
- 備蓄や避難の拠点にもできそう！
- わくわくスポットのネットワーク化
- 中庭みたく子どもと遊ぶのにぴったり！
- 楽しそうなのが見えたら大通りも路地ももっと歩いてみたくなるよ

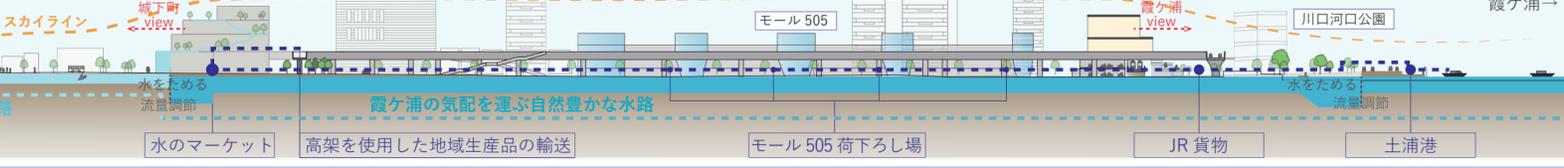
まちなかで起こる倶楽部活動の凡例

- わくわくスポットの倶楽部活動
- まちなかで起こる倶楽部活動の凡例
- わくわくスポットの倶楽部活動
- まちなかで起こる倶楽部活動の凡例

川口川再生により生まれるまちのシーケンス



立体的で活気ある雰囲気



めぐり 人のための道へ交通空間再編

車両進入を抑制することで、速度を落とし周囲の風景を楽しみながら移動でき、街路にさまざまな活動が表出する交通空間に再編。

① 国道125号（亀城公園～中央一丁目）

歩行者空間と自転車・バスレーンの間に水路を通し、水辺をたどって移動できる流れをつくる。桜橋以北は道を拡幅しゆとりを生む。

② 国道125号（ニューウェイ交差点付近）

高架道の下部に広く水路を設け、水生植物の環境軸および舟運のルートに。

③ 国道125号（駅前通り）

ゆとりある歩行者空間と沿道を連続させ人々の活動があふれる道に。